

科目コード	N405
授業科目名	在宅看護学実習
授業科目名(英文)	Clinical Practice in Home Care Nursing
講義室等	実習施設
学科	看護学科
対象学年	4年
開講学期	前学期
必修・選択の別	必修
単位数	2
時間数	90
該当ディプロマ	◎看DP-2
該当コンピテンス	◎看CP-3、○看CP-4、△看CP-5
学科	
対象学年	
開講学期	
必修・選択の別	
単位数	
時間数	
該当ディプロマ	
該当コンピテンス	
担当教員	前野 有佳里
授業の概要	地域で生活する人々の多様な健康課題/ニーズに応じた看護ケアの実際から、看護職の役割と機能および在宅看護の視点・援助について学修する。 また、地域における保健医療福祉活動の実際から多職種連携・協働によるアプローチの意義、および健康に寄与する看護職の役割について理解を深めるとともに、支援を受ける人の自助・互助・共助・公助について考察する。そしてこれらのことから、地域共生社会や地域包括ケアシステムの在り方について考察する
授業の到達目標 (学修効果)	1. 訪問看護の実際から在宅看護の特徴を理解することができる 2. 訪問看護の実際から、在宅看護の視点および援助について学びを深めることができる 3. 在宅療養における家族の意義と役割、家族への看護の必要性を理解することができる 4. 地域保健医療福祉活動における多職種連携/協働によるアプローチの意義を理解することができる 5. 地域保健医療福祉活動における看護職の役割・機能を理解することができる 6. 地域保健医療福祉の支援を受ける人の自助・互助・共助・公助を理解することができる 7. 自身の経験から地域共生社会および地域包括ケアシステムの現状と課題、在り方について考察することができる
予習復習の所要時間	実習時間90時間
成績評価方法	1) 実習記録内容 2) 看護実践場面 3) カンファレンス参加状況 4) 実習への取り組み(態度) これらを評価基準とし、100点満点中60点以上を合格とする。
教科書	これまで使用したすべての教科書、参考書、授業資料等
参考書	ウィル訪問看護ステーション編：在宅ケアナースポケットマニュアル 2019 医学書院 各市町村の介護保険パンフレット 2023年版
その他	*詳細については臨地実習要項及び実習の手引きを参照すること。

N405

在宅看護学実習

令和8年度

授業計画(臨地実習・卒業研究)

		実習内容・実習場所	実習の形態	実習担当者
1	第1週目	1～4日：訪問看護ステーション実習 5日目：訪問看護ステーション実習報告会・まとめ（学内）		前野有佳里
2	第2週目	1日～3日：居宅介護支援事業所・相談支援事業所、在宅看護関連施設で実習 4日目：実習報告会準備（学内） 5日目：実習報告会（学内）・まとめ		前野有佳里